



公益法人に移行して1年が経過した室蘭テクノセンター

公益財団法人 室蘭テクノセンター

テクノだより

TECHNO-DAYORI



室蘭テクノセンターは、室蘭地域(室蘭市、登別市、伊達市)の
中小企業振興を図る支援機関として、企業の技術力、経営力を高め、
地域産業の発展を目指します。

第5号
2014

発行にあたって

日頃から、賛助会員様はじめ、室蘭市・登別市・伊達市、室蘭工業大学の皆様には、室蘭テクノセンターの運営に対しまして、格別なるご指導、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当法人は、昨年4月に公益法人に移行して1年が経過しました。この間、地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援に取り組んでまいりました。また、昨年度は中小企業金融円滑化法の終了に伴い、中小企業の緊急経営相談にも対応いたしました。

さて、昨年度、室蘭地域のものづくり中小企業は、一部基幹企業の低迷や、電気料金の値上げ、円安による燃料費・原材料費の値上げなどの影響から、総じてアベノミクス効果は限定的であると感じております。

このような中であって、海外展開を進めたり、国の平成24年度補正ものづくり補助金の採択企業が、この地域で15社を数えるなど、設備投資を含む積極的な企業経営を心強く思っております。

室蘭テクノセンターとしましても、こうした地域中小企業の期待に応えるべく、関係機関との連携に努め、引き続き支援の充実に取り組んでまいりたいと考えております。

この「テクノだより」第5号は、平成25年度に室蘭テクノセンターが取り組んだ各種事業をとりまとめたものですが、当センターの事業内容をご理解いただく一助となれば幸いです。

今後とも特段のご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成 26 年8月吉日

公益財団法人室蘭テクノセンター

理事長 栗 林 和 徳

室蘭テクノセンターの各種事業支援

技術・製品開発等支援事業

《ものづくり創出支援事業》

ものづくり創出支援事業は、室蘭地域（室蘭市、登別市、伊達市）に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行うことにより、新製品・新技術の開発、新分野への展開や新事業の創出を支援するための助成制度です。

これまでの「ものづくり創出支援事業」制度利用実績一覧

(件数)

事業名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
開発の芽育成支援事業	13	13	11	5	5	8	6	7
製品・技術事業化支援事業	0	0	0	2	4	2	4	1
商品化推進支援事業	2	1	1	1	5	3	3	6
市場開拓支援事業	4	3	4	6	3	2	5	9
ものづくり創業支援事業	0	2	3	2	0	0	2	2
ものづくり技術・技能習得研修支援事業	—	4	2	0	0	0	0	0
ものづくり資格取得支援事業	—	1	2	0	1	0	0	0
検査測定支援事業	—	—	—	—	—	—	1	0
ISO 認証取得支援事業	1	—	—	—	—	—	—	—
計	20	24	23	16	18	15	21	25

新たな製品・技術の開発を行いたい！

室蘭工業大学との共同研究は
42万円以内を加算できる

1. 開発の芽育成支援事業

事業化等の可能性のある
製品・技術の新規開発または
大幅な改善に対する事業

80万円
10/10 以内

2. 製品・技術事業化支援事業

市場投入の実現性が高い
製品・技術の新規開発または
大幅な改善に対する事業

200万円
2/3 以内

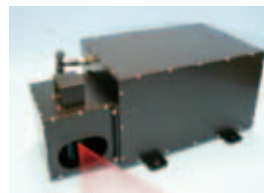
新たなチャレンジ



超合金等難加工材の
切削加工に係る
技術開発

情報通信・機械分野等の金型長寿命化のための超合金等難加工材の切削加工に係る技術の開発に取り組み。最適化加工条件を実現させ、新たな金型加工技術を確立。

製品・技術事業化



レーザーで計測を行う
「光波距離計」の開発

鋼材などの幅や形状を、従来機器の3倍となる6メートル離れた位置から、世界最高水準となる±0.2ミリ単位の精度で計測できる新型光波距離計を開発。

3. 商品化推進支援事業

市場調査、デザイン開発、食に関する新製品を開発したい！



トマトラーメンの
パッケージデザインの
改善とスープの改良

100万円
3/4 以内

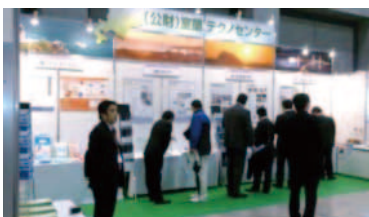
市場調査
デザイン開発等

30万円
3/4 以内

食品に
関する開発

4. 市場開拓支援事業

製品・技術をPRし、販路を開拓したい！



展示会を活用し販路を開拓

50万円
1/2 以内



自社の製品・技術の
ホームページ、パンフレットの作成

30万円
1/2 以内

5. ものづくり創業支援事業

ものづくりに関する新たな事業を始めたい

ものづくりに関する事業展開のための事務所経費を助成
創業間もない（2年以内）の
中小企業が対象

5万円
1/2 以内

6. ものづくり技術・技能習得研修支援事業

技術講習会に参加したい、
専門家を招聘したい

実技等を伴う技術・技能・
デザイン開発などの習得のため
の先進企業や試験研究機関
への技術者派遣または専門技
術者招聘

40万円
1/2 以内

7. ものづくり資格取得支援事業

技能士等の資格を取得したい

対象資格：技能士、技術士、
公害防止管理者、エネルギー管
理士、溶接技能者、危険物取扱
者、ボイラー技士、ボイラー溶
接士、ボイラー整備士等

10万円
1/2 以内

8. 検査測定支援事業

試験研究機関に試験を依頼したい、
機器を使用したい

新商品・新製品等に係る性
能検査のために実施する、公
設試験研究機関の検査等

5万円
1/2 以内

■対象となる事業者

室蘭地域の中小企業者及び任意の団体等

■事業メニュー

開発段階に応じた8つのメニューがあります。それぞれ事業内容、補助限度額、補助率等が異なります。詳しくはお問い合わせください。

産学官連携支援事業

1. 地域のものでづくり産業力強化対策事業

本事業は北海道の補助事業として、室蘭地域（室蘭市・登別市・伊達市）の中小企業の課題をヒアリングし、その課題解決に向けたシーズの提案・研究開発テーマの創出、そして実際の課題解決までの一貫した支援により新規事業化を実現させること、および地域中小企業が開発した製品・技術・サービスをPRする展示会への出展や、受注・取引拡大を図るための商談会への参加を促すと共に、地域中小企業全体の競争強化に向けたコンサルティングエンジニアとの新たなネットワークを形成し新規市場開拓を側面から支援することを目的とした3ヶ年計画の事業です。平成25年度は本事業の1年目として、以下の活動を行いました。

（1）コーディネート強化事業

- 技術コーディネーターの配置による地場企業に有用と考えられる情報の収集や事業化案件等の発掘。
- 分野別の次の3つのテーマの調査・研究を効果的・効率的に推進。
 - ①情報通信・機械等分野の高精度加工技術及び高精度測定技術の調査。
 - ②プラスチック・セラミック等のマテリアル分野の表面処理技術の開発、および新規市場の開拓。
 - ③再生可能エネルギー分野の木質ペレットストーブの事業化開発、および温泉地域の未利用エネルギー活用技術等の調査研究。

（2）技術高度化・事業化促進事業

- 再生可能エネルギー分野の木質ペレットストーブの基盤技術の高度化や製品研究等の技術開発プロジェクトの立ち上げ。

（3）受注・取引拡大促進事業

- 地域中小企業の受注・取引拡大のための市場開拓等の支援を実施。
静岡県浜松市で開催された展示商談会「はままつメッセ」に室蘭地域の企業4社が出展し、製品・技術・サービスのPRを支援。
- ・開催日：平成26年1月30日（木）～31日（金）
- ・開催場所：アクトシティー浜松（静岡県浜松市）

《展示商談会「はままつメッセ」の様子》



産学官連携支援事業

2. フロンティア技術検討会の開催

テクノセンターの主要3事業の1つであります「産学官連携支援事業」で、室蘭工業大学との共催により、「地域における、環境ビジネス循環社会の形成」をテーマに講演会を開催しました。

○開催日 平成25年10月18日(金)

○開催場所 中嶋神社「蓬峽殿」

○講演内容 演題1：「環境新聞連載取材等に見る循環ビジネスの展望」

講師：株式会社環境新聞社 編集部サブデスク 黒岩 修 氏

演題2：「北海道における環境関連事業の取り組み」

講師：経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部

環境・リサイクル課長補佐 清野 正樹 氏

演題3：「地域資源を活用したバイオマスタウンの形成」

講師：下川町環境未来都市推進課長 長岡 哲郎 氏

演題4：「FITと小水力発電」

講師：富士電機株式会社 発電プラント事業部

水力プラント部主席 高橋 正宏 氏

○参加者 102名

○主催 室蘭地域産学官連携事業実行委員会（構成：公益財団法人室蘭テクノセンター、室蘭工業大学 CRD センター・同研究協力会、産学交流プラザ「創造」）

《講演会の様子》



3. 産学官連携支援室

産学官連携支援コーディネーターにより室蘭工業大学と企業との産学連携の促進と外部資金獲得のための大学シーズピックアップとコーディネートを行いました。

①開発の芽育成支援事業に係る大学との共同研究 3件

②大学と地域企業との仲介に関する研究室訪問・相談 55件

4. 産学交流事業

産学交流プラザ「創造」 会員相互の企業情報交換や室蘭工業大学の教員との交流を行い、人的ネットワークの形成と新たな共同研究テーマ発掘のため、同プラザの運営支援を行いました。

産学交流プラザ「創造」について

本会は、地域の産業界、大学、行政機関等が連携する幅広い交流活動により、最新の情報を得て、経営資源として活用するとともに、ものづくり力を高め、また会員同士一致協力のもと環境に配慮しつつ研究開発及び、その成果の事業化を目指すことによって室蘭の産業振興に資することを目的としています。

【事業内容】

1. 会員相互の意見交換・情報交換、交流
2. 大学からのシーズ提供、教員との交流
3. セミナーの開催
4. テーマ別調査、研究開発プロジェクト、事業化プロジェクトの推進
5. その他目的に合致する事業

■平成25年度の「創造」の活動状況

- 4/23 事業紹介・情報交換会 32名参加 栗林機工(株)の事業紹介
- 6/25 企業見学・情報交換会 24名参加 (株)阿部産業を見学・事業紹介
- 7/24 北洋銀行ものづくりテクノフェア見学会 15名参加
- 7/29 シーズ発表会 29名参加 テーマ「化学プラントの設計技術」
室蘭工業大学 大平 勇一 教授
- 8/27 企業紹介・情報交換会 18名参加 道南清掃(株)の企業概要を紹介
- 9/24 シーズ発表会 30名参加 テーマ「小型モータの開発・応用」
北海道大学大学院 竹本 真紹 准教授
- 10/1~2 他地域企業視察会 15名参加 千歳・恵庭方面の企業5社を視察訪問
- 11/26 シーズ発表会 29名参加 テーマ「水産系廃棄物中の有機物有効利用」
室蘭工業大学 長谷川 靖 教授
- 2/25 シーズ発表会 35名参加 テーマ「地域のビジョン作りと経済波及効果の評価事例ほか」 室蘭工業大学 古屋 温美 准教授
- 3/18 企業紹介・情報交換会 24名参加 (株)アイスジャパンの企業概要を紹介

《他地域企業視察会の様子》



5. 企業技術・製品展示会の開催

地域で培われた地元企業の技術と製品を広く市民に公開し、室蘭地域の「ものづくり力」を実感してもらうため、シンポジウム等と同時に開催されている企業技術・製品展示会に出展しました。

■廃棄物資源循環学会シンポジウム ものづくり・環境PR展

- 開催日 平成25年6月9日(日)
- 開催場所 蓬峯殿
- 開催内容 企業展示会
- 主催 一般社団法人廃棄物資源循環学会

廃棄物資源循環学会シンポジウムものづくり・環境PR展展示ブース▶



■エコ・リサイクル型ものづくりシンポジウム

- 開催日 平成25年12月21日(土)
- 開催場所 蓬峯殿
- 開催内容 企業展示会
- 主催 室蘭工業大学

エコ・リサイクル型ものづくりシンポジウム展示ブース▶



■低炭素社会実現に向けた合同シンポジウム

- 開催日 平成26年3月23日(日)
- 開催場所 蓬峯殿
- 開催内容 企業展示会
- 主催 室蘭市

低炭素社会実現に向けた合同シンポジウム展示ブース▶



6. ビジネスEXPO（北海道 技術・ビジネス交流会）

毎年、秋に開催されるビジネスEXPO「第27回北海道技術・ビジネス交流 ビジネスEXPO」に参加し、地域企業の技術や製品等のPR活動を支援しました。

- 開催日 平成25年11月7日(木)、8日(金)
- 開催場所 アクセスサッポロ(札幌市白石区)
- 出展企業 5社 《(株)アイスジャパン、興和工業(株)、ニッテツ北海道制御システム(株)、ノールドデザイン、(株)三好製作所室蘭工場》



中小企業支援事業

1. 中小企業緊急経営相談窓口

室蘭テクノセンターでは、中小企業金融円滑化法の終了を踏まえ、地域中小企業の経営安定の取組みを強化するため、平成25年3月1日から平成26年2月28日まで、「中小企業緊急経営相談窓口」を設置しました。経営相談を行う経営サポーターや、専門家である経営改善コーディネーターが、地域の金融機関などの関係機関と連携し、経営のアドバイスや経営改善計画の策定支援など、経営改善・事業再生に向けた支援を行いました。

・相談企業数 20社

(業種内訳：製造業5社、運輸業2社、卸・小売業5社、不動産業1社、飲食店・宿泊業3社、医療・福祉1社、その他3社)

・相談対応件数 37件

(業種内訳：製造業8件、運輸業4件、卸・小売業9件、不動産業2件、飲食店・宿泊業8件、医療・福祉2件、その他4件)

2. 市場開拓支援事業

首都圏などの受注取引先の更なる開拓を目指し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問を行いました。

・訪問企業数 11社

3. 技術・経営、特許相談

財団のコーディネーター、特許相談員、などの専門家による技術・経営等の相談指導、各種支援制度の紹介及び申請指導を行うほか、大学・研究機関への仲介を行いました。

総 数	受発注	技 術	経 営	創 業	その他 (ものづくり以外の 相談案件等)
782件	75件	304件	138件	2件	263件

○商標・特許等についてのご相談がございましたら

「北海道知的財産情報センター・室蘭サテライト」までお問い合わせください。

【問合せ先】(公財)室蘭テクノセンター TEL:0143-45-1188

4. 地域企業訪問ヒアリング

①企業経営者・管理者との面談により、企業ニーズの収集を行ったほか、技術開発、製品開発に向けた意向調査を行いました。

・訪問企業数 36社

(業種内訳：製造業28社、卸売業1社、サービス業6社、その他1社)

②主な内容

- ・研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- ・共同研究、技術指導に関する産・学・官への仲介
- ・市場開拓に対する支援、情報提供
- ・各種講演会・講習会の開催、情報提供
- ・人材の育成・教育、情報提供

5. 省エネ診断

企業における省エネ対策は、コスト削減及び環境負荷低減に寄与することになり企業イメージの向上に繋がります。

平成25年度は、室蘭地域の機械部品製造業の省エネ診断を行いました。診断結果は、「対流式暖房機器の一部を遠赤外線式のスポット暖房機へ交換」、「デマンド監視制御装置の導入」、「水銀灯など照明設備の高効率灯具への交換」、「コンプレッサー吐出圧の低減」、「エアブローノズルのサイズ変更によるブロー量低減」などにより、期待効果として、エネルギーの年間削減率15.3%、コスト削減額1,599千円、CO2排出削減量35.7tに相当する提案を行いました。

また、平成20年度に本事業を活用した企業が『平成25年度 北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞 省エネルギー部門（産業・運輸分野）』において大賞を受賞いたしました。本事業の受診をきっかけに、全員参加の省エネ活動を展開することにより、着実に省エネ効果を上げてきたものであり、中小企業として模範的な活動を行っていることについて高い評価が得られ、今回の受賞に繋がりました。

今後も本事業を継続し、専門家による設備の運用管理、エネルギー使用状況について調査・診断を行い、各々の事業所に合った省エネ対策の提案や技術的なアドバイス等を行っていきます。省エネ対策の方法・技術がわからないと思っている中小企業の方は、まず室蘭テクノセンターにご相談ください。

受託事業

《室蘭職業訓練協会受託事業》

職業訓練法人 室蘭職業訓練協会の受託事業として、協会加盟の建築・塗装・板金・左官・電気事業組合の各団体に所属する会員の技能向上訓練を主目的として、技術・技能修得や各種資格取得に係る技能向上訓練の実施など、技能者の養成を支援します。

平成26年度事業概要

1. 技術・製品開発等支援事業として、ものづくり創出支援事業による製品・技術研究開発の支援を行うなど、地域の技術・製品開発の推進を図ります。
2. 産学官連携支援事業として、室蘭工業大学地域共同研究開発センター内「産学官連携支援室」を活用し大学との連携強化を図るとともに、産学交流プラザ「創造」の運営支援等による地域の産業界・大学・行政機関等との交流促進、さらに、地域のものづくり産業力強化対策事業による地域中小企業の抱える課題をヒアリングし、研究開発・事業化促進・市場開拓など課題解決までの一貫した支援を行います。
3. 中小企業支援事業として、コーディネーター室の専門家による技術・経営・特許等の相談指導のほか、企業訪問によるニーズの把握、各種支援制度の紹介および申請指導など、地域金融機関や行政機関と連携し幅広い支援を行います。

● 室蘭テクノセンタースタッフの支援・実績

室蘭テクノセンターには、技術や経営に関する相談に必要なビジネスコーディネーターなどの専門のスタッフがいます。私たちスタッフが室蘭地域の中小企業が抱える様々な課題解決のお手伝いをします。

あんざわ

●安澤統括コーディネーター

設備技術開発、新規事業開発などに資する助言・指導を行っています。今年度は道の委託事業「地域ものづくり産業力強化対策事業」の企画書の作成、具体的な推進方法等を提案し、3年事業の初年度の目標達成に貢献しました。ものづくり創出支援事業では「木質ペレットストーブ開発」「省エネ型結露防止装置開発」「蓄養水槽水質改善装置開発」等の実験研究などを支援しました。省エネ診断事業では、本事業を活用した企業の「平成25年度北海道省エネ大賞」受賞に貢献しました。市場開拓事業では、圏外の企業支援などを通じて地元企業の受注拡大に寄与しました。また、中小企業が国のものづくり補助金等を活用するための申請書の作成支援を行い6件の採択に貢献しました。

おがさわら

●小笠原インキュベーションマネージャー

[※インキュベーション：新しい事業を創る]

新事業展開や新分野進出を目指す中小企業の相談受付やアドバイス等の個別支援を行っています。また、地域のものづくり産業力強化対策事業では難削材の高精度加工技術やプラスチックの表面処理技術等の課題解決策の支援を行っています。

むらかみ

●村上ビジネスコーディネーター

当室蘭テクノセンターのビジネスコーディネーター就任4年目、主目的である室蘭地域活性化の為、全ての相談事、室蘭地域中小企業首都圏への売り込み、ものづくり技術能力UPの為、産・学・官・金が連携し、特に室蘭工業大学地域共同研究開発センターで大学の先生方を活用した勉強会、地域の人達を結びつけた行事、会合に積極的参加、支援をし、室蘭地域中小企業の活性化に繋げ元気のあるまちづくりに貢献しています。

ふくとみ

●福富技術コーディネーター

昨年は、各コーディネーター・関係機関と協力し、ものづくり創出支援事業、ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金、小規模事業者活性化補助金等の計画作成の支援を行い、域内の中小企業活性化の一翼を担うことが出来ました。また、地域のものづくり産業力強化対策事業では「木質ペレットストーブの開発」の実験研究を支援し、課題解決策の検証と更なる取組事項を明確にしました。支援に当たっては、各企業の実情に応じた対応を心掛けていますので、気軽にご相談ください。

いしい

●石井技術コーディネーター

平成26年4月に技術コーディネーターに就任致しました。製造業（鉄鋼業&耐火物生産業）の研究開発、エンジニアリング、技術指導、知的財産管理、人材育成等の業務に長く携わってきたので、これらの経験を通じて室蘭地域の中小企業の皆様が取り組む各種課題の解決のお役に立てるように、支援させて頂ければと思っております。

かずぐち

●一口研究員

平成25年10月に研究員に就任致しました。CAD/CAMの操作やLANの構築、ソフトウェアの開発等、コンピュータ関連業務に長く携わってきたので、これらの経験を生かし、室蘭地域の中小企業の皆様が取り組む各種課題の解決に向けて支援を致します。

賛助会員を募集しています！

当財団では、多くの方々のご賛同、ご支援をいただきながら、室蘭地域における中小企業振興を目的とした各種事業を展開していくため、企業・機関・団体の皆様に賛助会員の募集を行っております。

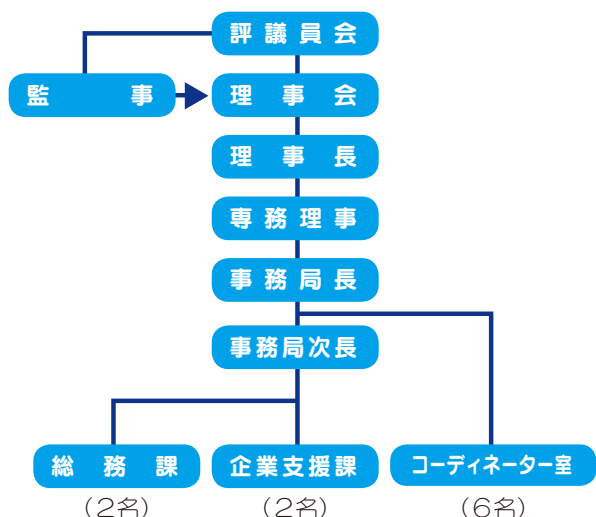
賛助会員に加入いただきますと、支援情報をタイムリーにお届けするなど、支援サービスをよりご活用いただけます。

入会ご希望の方は、賛助会員加入申込書を送付いたしますので、お問い合わせください。

当財団の趣旨に賛同し、是非賛助会員として加入いただき、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

会費：年会費 〈1口〉2万円

当財団の組織体制をお知らせします



※専務理事は事務局長を兼務

※事務局次長は企業支援課長を兼務

※コーディネーター室の1名は企業支援課主幹が兼務

中小企業・小規模事業者のための経営課題解決に應えるための支援窓口

北海道よろず支援拠点 日胆支部

を室蘭テクノセンター内に開設いたしております。売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆるお悩みのご相談に無料で対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

【営業日時】 毎週木曜日
10:00～16:30

【問合せ先】 (公財)室蘭テクノセンター内
TEL:0143-47-6410

【担当コーディネーター】 小野寺 辰昭

室蘭テクノセンターからのご案内

中小企業の研究開発・事業化を新たなシステムで支援します。

研究開発を行う場合、今までの室蘭テクノセンターの業務の中で、企業と大学等の研究機関をマッチングさせるだけでは、成功する確率は低いため、研究開発から事業化まで一貫して支援することが重要であり、この度体制を強化いたします。

研究開発は、専門性に加え、事業化までの目利きが重要であることから、当センターのコーディネーターだけではなく、それぞれの得意分野のある「企業人」「研究者」「専門家」等の中から、特に実績のある方を「コンサルティングエンジニア (CE)」として登録していただき、企業の要望に応じて、CEが研究開発・事業化を支援します。

専門家が無料で支援！ (専門家派遣事業)

国が実施する「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」では、中小企業の経営に関わる課題解決のため、専門家の派遣を行っております。専門家派遣によるご相談は3回まで無料ですので、ご希望の場合は「地域プラットフォーム」である室蘭テクノセンターまでご連絡ください。

※専門家派遣を受けるには、支援ポータルサイト「ミラサポ」の会員登録・企業情報登録が必要となります。

【問合せ先】 (公財)室蘭テクノセンター
TEL: 0143-45-1188